

ちよこっと味さんぽ

「ごはんや
「味彩(あじさい)」

今回の場所は、市民会館
地下の「ごはんや・味彩(あじさい)」です。地下にあるのですが、明るい雰囲気のレストランです。店に入った所のカウンターで注文をします。メニューは平日限定の日替わり定食(コーヒー付き)のほか各種定食、かつ丼、麺類、ピザ、ドリンク類などです。他にケータリング、お弁当など細かい希望に応じる用意があるとのこと。

この日は「豚の生姜焼き定食」を食べてみました。ボリュームがあつて、ご飯が進む生姜焼きでした。

〈営業時間〉月～金 11時～16時
〈定休日〉
奇数月の第一月曜日
年末年始、お盆



平日は1日100～120食、そのうち50～60食が日替わり定食とのこと。市民会館でイベントがある日は早くなくなるそうです。

このレストランを運営しているのはブロマイドで知られる(株)マルベルで、今まで主に社員食堂を手がけてきました。市民会館での出店は新たな展開だということです。

す。

営業時間は、11時～16時、休みは奇数月の第一月曜日(年7回が休み)、年末年始、お盆の時期についてはホームページで確認してほしいです。



七夕を楽しむ＆お月見週間

日本の良き伝統行事を伝える学ぶことを目的に、「みんなで文化を知ろう」第2弾「七夕を楽しむ」6/25～7/13「第3弾」お月見週間9/13～17を開催しました。星座や七夕飾り、お月様やお団子、また、近隣の子どもたちによるぬり絵などを公民館ロビーに展示しました。短冊への書き込みなど、多くの来館者にそれぞれの催しを楽しんで頂くことができました。

引き続き、12月に「クリスマス(のついで)」2、3月に「節分・桃の節句を楽しむ」を予定しています。楽しみにしてください。

(編集委員 佐藤)

星座の前で実行委員の皆さん

多くの願いが!!

今年も大きな笹飾りが出現しました

ぬり絵にも願いが込められています

今年も多くの力作がそろいました

お団子と鈴虫が主役でした

令和6年 10月からの 公民館事業のお知らせ

10月

悠々学級(高齢者学級)

9月5日(木)～10月24日(木)

全8回を実施中です。



家庭教育支援講座

日時: ①9/3, ②10/3, ③10/27
④11/19 10時～正午 全4回

場所: 中央公民館

- ①みんなでプラレール(プラレールであそぶ)
- ②Min! アクロバット教室
- ③子ども音楽会・ハロウィン【公開講座】
- ④子どもの栄養・簡単クッキング

①②と④は10組募集! 先着順です。③は、だれでも参加OKです。詳細は地域情報紙、HPまたはチラシをご参照ください。



中央地区スポーツフェスタ

日時: 10月6日(日) 9時～11時30分
場所: 中央小学校校庭

詳細は地域情報紙、HPまたはチラシをご参照ください。

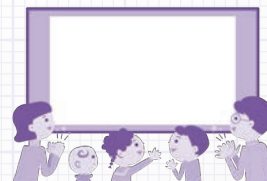


12月

クリスマス映画会

12月1日(日) 15:00～17:00

場所: 中央公民館 大会議室
上映作品: 研究会のみなさんと検討中です。
小学生を対象としたチラシを配布しますので参考としてください。



クリスマスイルミネーション

12月1日(日) 17:00～

場所: 中央公民館駐車場・ロビー

例年通り、夜間のイルミネーション点灯やステンドグラス等の飾りつけを行う予定です。



みんなのハイキング

12月15日(日)

12月開催のため、少し寒さを感じる頃ですが、空気も澄み、景色がきれいに見える季節です。ハイキングに参加して頂き、気持ちの良い汗をかきましょう。

行先検討中:
久しぶりの企画のため、現在、体育部の皆さんと健脚コース(8km程度)を想定して探しています。内容が決定次第、地域情報紙、HPまたはチラシでお知らせします。



公民館まつり、子どもまつりに関しては、今年も中央地区っていいなあフェアの一環として行います。

11月

中央地区っていいなあフェア

11月16日(土)～11月23日(土)

1面記事をご参照ください。



南極・北極科学館、立川防災館 夏休み体験教室

8月7日(水)夏休み体験教室に行ってきました。今年も猛暑日での開催でしたが、屋内施設の見学・体験のため、子どもたちは元氣いっぱい!! 南極・北極科学館では南極の氷に触ったり、オーロラビジョンでオーロラを観たり、巨大な北極ぐまの出迎えを受けたり極地を充分に楽しむことが出来ました。

立川防災館では、防災ミニシアターを鑑賞し、地震体験教室、消火コーナーを体験したことで、少し、災害に向けた心の準備ができたように感じました。(担当職員)



タロ、ジロたちと



消火!! まかせて!

地震こわいよー



コーヒータ임 水引草(ミズヒキソウ)

暑い夏のあと、ふと気がつく、庭に赤いこまかな花をつけた水引草が咲いている。秋の訪れを知る瞬間。やがて、庭いっぱいになり驚かされる。茶花として使うために友人からほんの一本もらって植えたのに…。それもそのはず、どうやら日本全土に自生している雑草らしい。水引草はタデ科ミズヒキ属の多年草。花の色や形が飾り紐の「水引」に似ていることからこの名がついた。

我が家の庭では赤い花に続いて白い水引草が咲く。昔、祖父が作った手作りの祝儀袋の紅白の水引をおもいだし、嬉しくなる。花言葉は「感謝の気持ち」。



(編集委員 川成)